第56回（令和7年度）市村アイデア賞　応募用紙

*応募された方の個人情報は、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

市村アイデア奨励賞

受付No.　00197

◎ 受付No.は、記入しないでください

アイデア名	習得度の可視化　単語カード
フリガナ	フジイ　ユウセイ
名　前	藤井　友聖
学　年	中1年
学　校　名	岡山 都・道・府・(県)　浅口郡里庄 市・区・(町)・村 里庄中学校 （通学している学校名を記入します）
応　募　方　法	(1.) 学校から　3. 個人で 2. 発明クラブなどの団体　団体名（　　）

◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

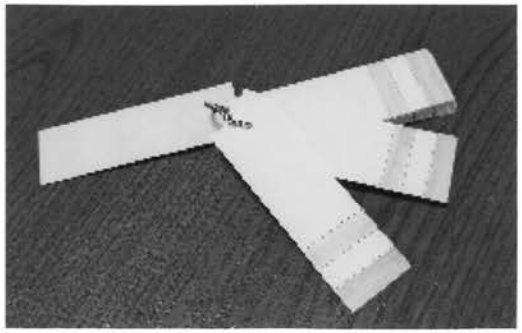
1. なぜこのアイデアを思いつきましたか（必ず記入してください）

漢字が苦手なので、夏休みに漢字の読み書きを覚えるために、単語カードを使って勉強した。しかし、気付いたらいつもカードの順番通り同じ漢字ばかり覚えていることに気付き、どれが覚えたのかまだ覚えていないのかも、わからなくなった。区別をつけ、効率良く覚えるためにはどうすればいいかと考えた。ミシン目を作り覚えたカードは小さくしていけば、まだ覚えていないカードは大きいままなので、差ができ、手に取りやすく見える化にもつながると思いついた。　自分で作ってみた単語カードはとても使いやすく、長いまま残っているカードが目について優先して見直しくり返し使えることがわかった。色を付けることで、もっと可視化できる。

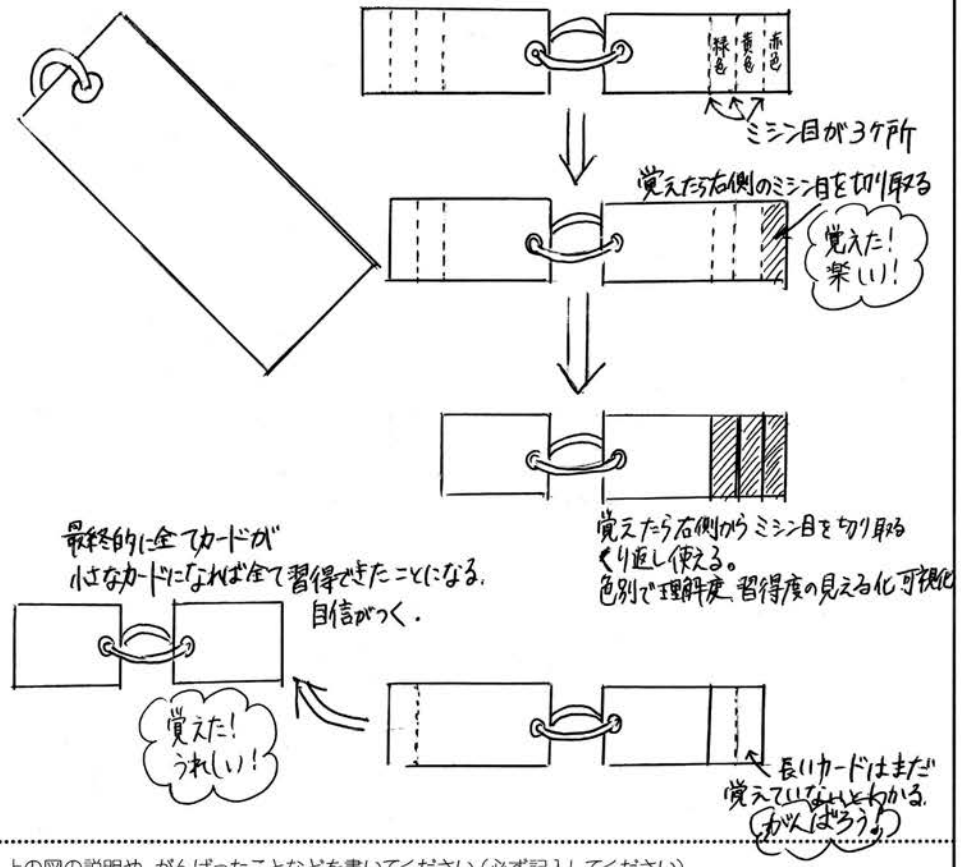
4. 作品を実際に作ってみましたか（必ず記入してください）

☑ 作りました　☐ いま作っている　☐ 作っていません

5. 作品が完成していたら、写真をはってください



2. アイデアの図を書いてください（必ず記入してください）



3. 上の図の説明や、がんばったことなどを書いてください（必ず記入してください）

・市販の単語カードより少し長めにする。（切り離す部分があるので、記入スペースを確保するため）

・くり返し単語カードを活用でき、自分の理解力も段階的に確認することができるよう、単語カード1枚ずつミシン目を入れて習得度によってカードの形を変えていくことを工夫した。3色の色をつけることで自分の理解力、習得度を可視化することができ、効率良く学ぶこともできるよう考えた。

・実際自分も使ってみると「できる、できない」「覚えた、覚えていない」を見える化することは、学ぶことに効率的であると実感した。

・また、「わかったら（覚えたら）ミシン目を切る」という行為も楽しく学習意欲を引き出すことにつながると思った。